



2023年2月9日

各位

会社名 株式会社立花エレクトック
 代表者名 代表取締役社長 布山尚伸
 (コード番号 8159 東証プライム市場)
 問合せ先 執行役員管理部門担当兼経営戦略室長 松浦良典
 電話 (06) 6539-2718

業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績の動向等を踏まえ、2022年11月10日に公表しました2023年3月期の業績予想及び配当予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

(1) 2023年3月期通期連結業績予想の修正 (2022年4月1日～2023年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円
前回発表予想 (A)	215,000	8,000	8,800	6,200	248.22
今回修正予想 (B)	220,000	9,000	9,500	6,650	266.23
増減額 (B-A)	5,000	1,000	700	450	
増減率 (%)	2.3%	12.5%	8.0%	7.3%	
(参考) 前期実績 (2022年3月期)	193,431	6,710	7,412	5,144	204.16

(2) 修正の理由

2023年3月期第3四半期連結業績につきましては、半導体製造装置や物流などの分野を中心に好調に推移し、国内・海外ともに、当初の計画を上回る業績を達成できました。

第4四半期以降につきましても、長期化するウクライナ情勢や原材料価格の高騰など先行き不透明な状況ではありますが、一定の業績は確保できるものと予想し、通期連結業績予想を上方修正いたします。

2. 配当予想の修正について

(1) 配当予想修正の内容

	年間配当金 (円)		
	第2四半期末	期末	合計
前回予想 (2022年11月10日発表)		30.00	70.00
今回修正予想		40.00	80.00
当期実績	40.00		
前期実績 (2022年3月期)	30.00	30.00	60.00

(2) 配当予想修正の理由

当社の剰余金の配当等の基本方針は、将来の経営環境の変化に対応できるよう財務体質の強化と事業拡大に必要な内部留保の充実を図りながら、株主の皆様に対しましては、安定配当をベースとして業績に裏付けられた適正な利益還元を努めていくことを基本としております。

昨今のさまざまな要因による市況変動の影響から当社の業績変動の幅も大きくなっていくことが予測されますが、当期の連結業績については、売上高、各利益項目とも好業績を見込んでおります。

以上から、配当等の基本方針に基づき業績に見合った利益還元を以って株主の皆様のご支援に込めさせていただきます。2023年3月期の期末配当金については、前回予想の30円に10円増配して1株当たり40円に修正いたします。これにより、修正後の年間配当金は1株当たり80円となります。

(注) 上記の予想は、現時点における入手可能な情報に基づいて算出しておりますが、実際の業績は今後の様々な要因により予想とは異なる結果となる可能性があります。

以 上